

## 日本子ども家庭総合研究所 平成 20 年度 研究業績

1. 学会発表・学会シンポジウム・講演等 (45 件)
2. 研究論文 (38 件)
3. 編著書 (89 件)
4. 報告書 (20 件)
5. その他 (79 件)

## 1. 学会発表・学会シンポジウム・講演等

- 平山宗宏・坂井勉ほか『危機に立つ子ども家庭福祉』第 20 回日本保健福祉学会学術集会公開シンポジウム(鹿児島市)2008. 11.
- 小山修『住民組織活動への健康教育の貢献』第 17 回日本健康教育学会会長講演(東京), 2008. 7.
- 小山修「住民との協働による子育てに伴う喜びを実感できる社会づくり」『公衆衛生行政研修フォーラム: これからの母子保健～子育てに伴う喜びを実感できる社会をめざして』第 67 回日本公衆衛生学会(福岡), 2008. 11.
- 小山修『(総括コメント)地域保健の観点から ADCN の活動はどうみえるか』ネパール歯科医療協力 20 周年記念シンポジウム(北九州市), 2008. 11.
- 小山修ほか『(パネルディスカッション)国際保健医療協力における口腔保健プログラムを考える. 歯科保健とプライマリヘルスケア』第 24 回日本国際保健医療学会東日本地方会(東京), 2009. 3.
- 中村敬・齋藤幸子・高野陽『生後 4 ヶ月までの全戸訪問事業取り組みに関する実態調査結果について』第 55 回日本小児保健学会(札幌), 2008. 9.
- 吉田弘道・中村敬・齋藤幸子・高野陽『育児不安・虐待予防、及び、親子の心の健康への対応を視野に置いた、乳幼児健診における問診票の工夫について—全国調査から—』第 55 回日本小児保健学会(札幌), 2008. 9.
- 堤ちはる『「授乳・離乳の支援ガイド」策定の背景と今後の活用』(総合シンポジウム 3: 21 世紀の育児支援としての乳幼児健診の在り方) 第 111 回日本小児科学学会学術集会(東京), 2008. 4.
- 堤ちはる「次世代の健康を守るための「食育」のこれから—母親の食生活に関する調査結果を踏まえて—」『シンポジウム「食育」のこれからを考える』第 55 回日本栄養改善学会学術総会(鎌倉), 2008. 9.
- 堤ちはる・三橋扶佐子『英国における栄養専門職の育成及び生涯教育に関する研究』第 55 回日本栄養改善学会学術総会(鎌倉), 2008. 9.
- 堤ちはる『小学生以下の子どもの母親の食育に関する研究』第 55 回日本小児保健学会(札幌), 2008. 9.
- 堤ちはる『(シンポジウム・基調講演)“授乳・離乳の支援ガイド”について』第 23 回日本母乳哺育学会学術集会(岡山), 2008. 10.
- 堤ちはる(シンポジスト)「授乳・離乳の支援ガイド」を踏まえた離乳の進め方の基本と食生活」『シンポジウム 授乳から離乳食、そして卒乳への育児支援と諸問題』第 23 回日本母乳哺育学会学術集会(岡山), 2008. 10.
- 堤ちはる『児童養護施設の食事環境に関する調査研究—立地条件の影響について—』第 67 回日本公衆衛生学会(福岡), 2008. 11.
- 安部眞佐子・山部直子・堤ちはる・吉留厚子「母子健康手帳交付時期における妊婦の食物アレルギーに対する意識について」『日本小児アレルギー学会誌』22(4), 2008, 661.
- 竹内治子・アルフォズール カーン・岩田力ほか『バングラデシュのマトラブ地区の 10 歳児の抗回虫 IgE と気道過敏性の関連』第 111 回日本小児科学学会学術集会(東京), 2008. 4.
- Iwata, T・Ando, T・Kodachi Y・Kano, H・Hara, H『The pattern of flow volume curve in non-asthmatic children』XXVII Congress of the European Academy of Allergy and Clinical Immunology (Barcelona, Spain), 2008. 6.
- 岩田力・安藤智暁・狩野博嗣ほか『非喘息児における flow-volume curve の形状』第 20 回日本アレルギー学会春季臨床大会(東京), 2008. 6.
- 竹内治子・Khalequz Zaman・Md Yunus・岩田力『抗回虫 IgE は回虫感染率の高いバングラデシュの農村の小児で喘鳴の危険を増す』第 58 回日本アレルギー学会秋季学術大会(東京), 2008. 11.
- 岩田力(講演)『乳幼児の健康観察のポイント—アレルギー疾患を例として—』保育関係者のための母子保健セミナー(恩賜財団母子愛育会), 2008. 8.
- 岩田力(講演)『子どものぜん息—正しい知識と対応法—』平成 20 年度ぜん息予防等に関する講演会(東京都・独立行政法人環境再生保全機構), 2008. 11.
- 齋藤幸子・高野陽・益邑千草『乳幼児健診の土曜・休日実施に関する調査』第 55 回日本小児保健学会(札幌), 2008. 9.
- 齋藤幸子・近藤洋子・宮原忍『大人観と養育力に関する調査』第 49 回日本母性衛生学会(千葉), 2008. 11.

- 近藤洋子・星山佳治・齋藤幸子『育児観と養育力の関係について』第 67 回日本公衆衛生学会(福岡), 2008. 11.
- 齋藤進・小山修・中村敬ほか『子育て支援における母親クラブの役割に関する研究(1)－母親クラブの活動実態調査から－』第 55 回日本小児保健学会(札幌), 2008. 9.
- 齋藤進・小山修ほか『地域組織活動の活性化に関する研究－愛育班活動のアセスメントの試み－』第 67 回日本公衆衛生学会(福岡), 2008. 11.
- 石井のぞみ・安藤朗子・佐藤紀子・加部一彦・山口規容子『極低出生体重児の長期発達予後に対する社会的要因の影響』第 44 回日本周産期・新生児医学会学術集会(神奈川), 2008. 7.
- 石井のぞみ・安藤朗子・佐藤紀子・加部一彦・山口規容子『極低出生体重児における 6 歳と 9 歳の予後比較』第 53 回日本未熟児新生児学会(北海道), 2007. 11.
- 安藤朗子『極低出生体重児の幼児期の発達特徴と保護者への支援について－修正 1 歳 6 か月と暦 3 歳時の発達検査から－』第 18 回日本乳幼児医学・心理学会(東京), 2008. 11.
- 安藤朗子『極低出生体重児の 9 歳時の発達に関する研究』日本発達心理学会第 20 回大会(東京), 2009. 3.
- 益邑千草・高野陽・中村敬・堤ちはる・齋藤幸子ほか『乳幼児健診のガイドライン(案)の検討について－「新しい時代に即応した乳幼児健診のあり方に関する研究」報告－』第 55 回日本小児保健学会(札幌), 2008. 9.
- 益邑千草・齋藤幸子・高野陽『The Infants Health Examination in Japan (わが国の乳幼児健診のあり方)』第 11 回世界乳幼児精神保健学会世界大会(横浜), 2008. 8.
- 益邑千草・高野陽・中村敬・齋藤幸子『5 歳児健診の実態調査について－アンケート調査と訪問調査の解析－』第 67 回日本公衆衛生学会(福岡), 2008. 11.
- 山本恒雄『子どもの性的虐待に対する初期の被害調査、詳細な被害確認面接とはどんなものか』日本子ども虐待防止学会第 14 回学術集会ひろしま大会(広島), 2008. 12.
- 山本恒雄『児童福祉領域における医療ネグレクト問題』日本子ども虐待防止学会第 14 回学術集会ひろしま大会(広島), 2008. 12.
- 山本恒雄『日本の要保護児童通告制度について Mandate and Child Protection Service System in Japan』第 11 回子ども虐待防止国際シンポジウム(神奈川), 2008. 11.
- 才村純『法改正に伴う児童相談所の現状と課題』日本子ども虐待防止学会第 14 回学術集会(広島), 2008. 12.
- 尾木まり・網野武博・柏女霊峰ほか『一時預かり事業のあり方に関する研究－在宅子育て家庭一時預かりパイロット事業の運営実態－』第 9 回日本子ども家庭福祉学会(東京), 2008. 6.
- 佐藤まゆみ・柏女霊峰・尾木まり・有村大士ほか『子ども家庭福祉の理念、実施体制、方向性に関する考察－保育・子育て支援・健全育成に関するインタビュー調査結果の検討から－』第 9 回日本子ども家庭福祉学会(東京), 2008. 6.
- 尾木まり・柏女霊峰・佐藤まゆみ・澁谷昌史ほか『子ども家庭福祉行政の機構改革と運営に関する研究－保育・子育て支援・児童健全育成を中心に－』日本社会福祉学会第 56 回全国大会(岡山), 2008. 10.
- 庄司順一『情報化社会における乳幼児健診のあり方』(総合シンポジウム 3、21 世紀の育児支援としての乳幼児健診の在り方) 第 111 回日本小児科学会学術集会(東京), 2008. 4.
- 川井尚『平成 14 年版・母子健康手帳－その主な改訂内容と利用法－』(総合シンポジウム 3、21 世紀の育児支援としての乳幼児健診の在り方) 第 111 回日本小児科学会学術集会(東京), 2008. 4.
- 村田一昭・有村大士・高橋重宏『一時保護所職員のストレスに関する研究 その 1－単純集計を中心に』日本社会福祉学会第 56 回全国大会(岡山), 2008. 10.
- 山屋春恵・有村大士・高橋重宏『一時保護所職員のストレスに関する研究 その 2－MBI と因子を軸にした統計解析を中心に』日本社会福祉学会第 56 回全国大会(岡山), 2008. 10.
- 有村大士・庄司順一・才村純『児童養護施設におけるケア時間と虐待の影響に関する一考察－タイムスタディの 2 次分析より』日本社会福祉学会第 56 回全国大会(岡山), 2008. 10.

## 2. 研究論文

- 柳澤正義「I. 21 世紀の小児科グランドデザイン 子育て支援対策」『小児科診療』71(11), 2008, 1953-1956.
- 柳澤正義「成育医療の展望」『総合臨牀』57(7), 2008, 1995-96.
- 柳澤正義「授乳・離乳の支援ガイド その目指すところ」『周産期医学』38(10), 2008, 1303-07.
- 小山修「特集第 17 回日本健康教育学報告 学会長講演 住民組織活動への健康教育の貢献」『日本健康教育学会誌』16(3), 2008, 117-123.
- 小山修ほか「都市化が母子衛生に及ぼす影響に関する研究－ネパール国首都近郊農村部の母親への調査から－」『国際保

- 健医療』23(4), 2008, 247-256.
- 中村敬「乳幼児健康診査の現状と課題」『母子保健情報』58号, 2008, 51-58.
- 中村敬ほか「子ども虐待に対する国民意識の年次的変遷に関する研究—テキストマイニング・ツールを用いた新聞記事分析を通して—」『大正大学研究紀要』94, 2009(3), 1-30.
- 高野陽「(総説) 新しい保育所保育指針」『小児保健研究』67(4), 2008, 553-556
- 高野陽「Ⅲ 保育所保育指針の改定のポイント 健康及び安全」『別冊 発達』29, 2009, 160-167.
- 高野陽「保育保健と改定保育所保育指針」『東洋英和女学院大学大学院 大学院紀要』5, 2009, 29-47.
- 堤ちはる「「授乳・離乳の支援ガイド」使用の実際」『小児科診療』71(6), 2008, 965-971.
- 堤ちはる「「授乳・離乳の支援ガイド」を踏まえた離乳食の進め方の目安」『チャイルドヘルス』11(6), 2008, 53-57.
- 堤ちはる「「授乳・離乳の支援ガイド」使用の実際」『小児科診療』71(6), 2008, 965-971.
- 堤ちはる「乳幼児健康診査における食育、栄養教育のあり方」『母子保健情報』58, 2008, 86-91.
- 岩田力「授乳・離乳の支援ガイド」について」『小児科』49(9), 2008, 1245-1252.
- 岩田力「綜説 プロバイオティクスとアレルギー疾患」『日本小児アレルギー学会誌』22(3), 2008, 341-348.
- 岩田力「患者教育・学校保健 ミニ特集 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2008—ここがポイント—」『小児科臨床』62(3), 2009, 421-427.
- 齋藤幸子「次世代の養育力を育てる～ジェネラティビティについて～」『チャイルドヘルス』12(4), 2009, 56-60.
- 斉藤進「変わる地域の子育て」『大正大学社会教育主事課程報告書』10, 2009, 60-65.
- 斉藤進「第3章 子育てひろば(サロンの)効果測定—「ひろば効果尺度」の開発—」生協総合研究所編『「子育てひろば」の効果測定全国5都県利用者調査報告書』(生協総研レポートNo.59), 2009, 11-19.
- 益邑千草「少子化対策—出産・子育て応援プラン—」『周産期医学』38(4), 2008, 435-446.
- 才村純「児童虐待防止法改正の意義と課題」『精神科看護』35(7), 2008, 17-21.
- 才村純「改正児童虐待防止法の円滑な運用をめざして—保護者援助ガイドライン等の概要」『こども未来』11, 2008, 7-9.
- 柏女霊峰「新保育所保育指針を読む」『厚生労働』63(5), 2008, 18-22.
- 柏女霊峰「保育サービスの今後の展開(上)—制度改革がめざす理念検討を—」『月刊福祉』91(8), 全国社会福祉協議会, 2008, 50-53.
- 柏女霊峰「社会的養護改革への道のり」『教育と医学』56(7), 2008, 62-70.
- 柏女霊峰「保育サービスの今後の展開 下—保育実践がめざす理念とは」『月刊福祉』91(9), 全国社会福祉協議会, 2008, 52-55.
- 柏女霊峰「市町村における子ども家庭福祉サービス供給体制の課題と今後の方向」『里親と子ども』3, 2008, 93-99.
- 柏女霊峰「平成20年改正児童福祉法案にみる社会的養護改革への道のり」『そだちと臨床』5, 2008, 45-49.
- 柏女霊峰「今、保育所は—現状と課題—」『月刊福祉』91(13), 2008, 12-17.
- 柏女霊峰「還暦・児童福祉法は泣いている?」『月刊福祉』92(6), 2009.5, 12-16.
- 庄司順一「わが国の里親制度の現状と課題 外国と比較して」『教育と医学』56(7), 2008, 72-79.
- 庄司順一「親族里親制度とは」『里親と子ども』3, 2008, 101-107.
- 庄司順一「子どもに対する母親の結びつき」『子どもの虐待とネグレクト』10(3), 2008, 315-321.
- 庄司順一「地域で子育てを支援するファミリーサポートセンター」『こども未来』3, 2009, 10-12.
- 庄司順一「里親制度のこれから」『月刊福祉』92(6), 2009, 26-29.
- 庄司順一「社会的養護のこれまでとこれから」『小児の精神と神経』49(1), 2009, 11-16
- 小木曾宏・有村大士・山屋春恵「一時保護所論序説 第5回 一時保護所の研究結果を聞く」『そだちと臨床』5, 2008, 135-141.

### 3. 編著書

- 平山宗宏「序章 保育における小児保健」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『小児保健』改訂4版, 東京: 全国社会福祉協議会, 2009, 1-8.
- 小山修「安全な生活環境」XI. 子どもをめぐる生活環境 日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2009』東京: KTC 中央出版, 2009, 36-37, 369-391.
- 小山修「住民組織の活動とその支援」中村裕美子ほか編『標準保健師講座地域看護技術』第4版, 東京: 医学書院, 2009, 224-228.
- 小山修・山下公平「健康日本21」佐久間淳・幡山久美子責任編『社会福祉士シリーズ17 保健医療サービス』東京: 弘文

- 堂, 2009, 46-54.
- 中村敬「わが国における出生体重の減少とその要因 a. 母子保健統計」板橋家頭夫・松田義雄編『DOHaD その基礎と臨床』東京：金原出版, 2008, 90-97.
- 中村敬「子どもの健康」(財)女性労働協会編『育児サポート 2』改訂, 2008, 105-169.
- 高野陽「子どもの健康と家族」与那覇恵子・林文編『多角的にみた家族—社会・文化・福祉』東京：鼎書房, 2008, 91-112.
- 高野陽「5 章 健康及び安全」大場幸夫・高野陽監修『保育所保育指針ハンドブック 2008 年告示版』東京：学習研究社, 2008, 115-128.
- 高野陽「健康・安全及び食育の重要性」大場幸夫監修『ここが変わった！新保育所保育指針 改正のポイントと解説』東京：チャイルド本社, 2008, 28-29.
- 高野陽「発育と発達」「子どもの事故と安全」(財)女性労働協会編『育児サポート 2』改訂, 2008, 52-104, 207-240. 二見大介・高野陽編『小児栄養』京都：北大路書房, 2009.
- 高野陽「第 2 章 子どもの健康と食育」民秋言編『新保育所保育指針の展開』東京：建帛社, 2009, 110-122.
- 高野陽編「小児栄養」京都：北大路書房, 2009.
- 高野陽編「小児保健」京都：北大路書房, 2009.
- 高野陽「第 1 章 小児の健康と小児保健」「第 5 章 小児の栄養と食生活」「第 6 章 section1 小児の健康づくりの意義」「第 8 章 section1 小児の事故の特徴、section3 事故防止対策と安全教育、section4 事故・災害と精神保健」「第 9 章 section1 保健活動の基本的方針、section3 施設保健と連携」「第 10 章 母子保健対策と保育」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『小児保健』改訂 4 版, 東京：全国社会福祉協議会, 2009, 9-23, 79-89, 92-93, 184-186, 192-196, 198-204, 213-214, 215-226.
- 堤ちはる「胎内からはじまる食の問題」「V. 栄養・食生活」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版, 2009, 24-25, 163-188.
- 堤ちはる「H. 妊産・授乳婦の栄養ケア・マネジメント、I. 乳児・幼児期および学童期の栄養ケア・マネジメント」杉山みち子ほか編『ネオエスカ 臨床栄養活動論』第 3 版, 東京：同文書院, 2008.4, 161-175, 176-193.
- 堤ちはる「第 31 章 妊産婦・授乳婦の疾患・病態」中村次次・小松龍史ほか編『健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学』東京：南江堂, 2008, 405-422.
- 堤ちはる・平岩幹男『やさしく学べる子どもの食—授乳・離乳から思春期まで—』東京：診断と治療社, 2008.
- 堤ちはる「授乳・離乳の支援ガイド」をふまえた離乳の進め方の基本『心・栄養・食べ方を育む乳幼児の食行動と食支援』東京：医歯薬出版株式会社, 2008, 77-79.
- 堤ちはる「第 2 章 栄養に関する基本的知識」「第 4 章 妊婦・授乳婦の栄養ケア・マネジメント」二見大介・高野陽編『小児栄養』京都：北大路書房, 2009, 17-35, 53-71.
- 堤ちはる「食育基本法、食育、食育計画」森上史朗・柏女霊峰編『保育用語辞典』第 5 版, 京都：ミネルヴァ書房, 2009, 14, 249-250.
- 堤ちはる「第 3 章 section1 エネルギー、栄養素、代謝に関する基礎知識」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『小児栄養』改訂 4 版, 東京：全国社会福祉協議会, 2009, 52-74.
- 加藤忠明・岩田力編著『図表で学ぶ小児保健』東京：建帛社, 2009.
- 齋藤幸子「次世代を育む体験活動・体験学習」「IX. 子どもの生活・文化・意識と行動」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版, 2009, 32-33, 301-330.
- 齋藤幸子「第 1 章 3 節 2 全国調査から」「第 4 章 1 節 4 保護者の立場で」高野陽・西村重稀編『体調の良くない子どもの保育—病児・病後児の保育—』京都：北大路書房, 2009, 22-26, 150-153.
- 齊藤進「世界の子ども人口」「I. 人口動態と子ども」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版, 2009, 16-17, 39-72.
- 齊藤進「第 6 章 保育場面における地域援助技術」柏女霊峰・伊藤嘉余子編『社会福祉援助技術 保育者としての家族支援』東京：樹村房, 2009, 125-146.
- 安藤朗子「発達障害への支援」「III. 発育・発達」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版, 2009, 20-21, 93-112.
- 安藤朗子「臨床心理、場面緘黙、多動、チック、分離不安、ラポール、箱庭療法、遊戯療法、セラピスト、臨床心理士」森上史朗・柏女霊峰編『保育用語辞典』第 4 版, 京都：ミネルヴァ書房, 2008, 289, 298-299, 301-305, 307, 311-312.
- 安藤朗子「第 3 章 発達環境を整える」平山宗宏・渡邊言夫編『新版すこやか親子の育児全書』第 2 版(改訂), 東京：社会保険出版社, 2008, 376-394.
- 安藤朗子「第 3 章 5 節 体調の悪い子どものケア」高野陽・西村重稀編『体調の良くない子どもの保育—病児・病後児の

- 保育一』京都：北大路書房，2009，110-120.
- 安藤朗子(翻訳)「第 6 章 フランス」「第 17 章 ポーランド」マシュー・コルトンほか編、庄司順一監訳『世界のフォスターケア：21 の国と地域における里親制度』東京：明石書店，2008，119-141，349-371.
- 安藤朗子「臨床心理、場面緘黙、多動、チック、分離不安、ラポール、箱庭療法、遊戯療法、セラピスト、臨床心理士」森上史朗・柏女霊峰編『保育用語辞典』第 5 版，京都：ミネルヴァ書房，2009，304，314，315，317-322，327.
- 益邑千草「心身を成育する保健・医療」IV. 保健・医療 日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版，2009，22-23，113-162.
- 益邑千草「第 2 部第 1 章 母子保健の現状と課題」「第 2 部第 2 章 小児医療の現状と課題」山縣文治編『子どもと家族のヘルスケア—元気なところとからだを育む』東京：ぎょうせい，2008，35-57，58-71.
- 高橋重宏編著『子ども虐待 新版』東京：有斐閣，2008.
- 山本恒雄「子ども虐待の現状と対応課題」VI. 子どもと家族の福祉 日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版，2009，26-27，189-228.
- 山本恒雄「児童相談所から見た教育と福祉の連携」岡本正子・二井 仁美・森実編『教員のための子ども虐待理解と対応』東京：生活書院，2009，74-99.
- 山本恒雄「第 3 章第 3 節 非行児童、情緒障害児のための福祉サービス」社会福祉学習双書編集委員会編『児童家庭福祉論』全国社会福祉協議会，2009，84-91.
- 山本恒雄ほか「教育・福祉・保健機関等の職員のための子どもへの性的虐待初期対応ガイドラインの策定及び啓発・研修に関する研究」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究(研究代表者 柳澤正義)』総括・分担研究報告書，2009.
- 山本恒雄・才村純・有村大士・板倉孝枝・佐藤和宏「児童相談所における性的虐待対応ガイドラインの策定に関する研究」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究(研究代表者 柳澤正義)』総括・分担研究報告書，2009.
- 山本恒雄ほか「性的虐待を受けた子どもの中長期ケアの実態とそのあり方に関する研究」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究(研究代表者 柳澤正義)』総括・分担研究報告書，2009.
- 山本恒雄「医療ネグレクトについての児童相談所における実態調査・事例分析」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業)『医療ネグレクトにおける医療・福祉・司法が連携した対応のあり方に関する研究(研究代表者 宮本信也)』総括・分担研究報告書，2009.
- 山本恒雄ほか『児童心理司の業務のあり方に関する調査研究(主任研究者 山野則子)』平成 20 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，こども未来財団，2009.
- 才村純「第 6 章 子ども虐待に対する社会のしくみ」「第 11 章 2：児童相談所の課題」高橋重宏編『新版・子ども虐待』東京：有斐閣，2008，107-142，234-239.
- 才村純「第 17 章 これから日本が進むべき方向とは」津崎哲郎・橋本和明編『児童虐待はいま—連携システムの構築に向けて』京都：ミネルヴァ書房，2008，203-217.
- 才村純「第 4 部第 1 章 児童相談所の取組み」山縣文治編『子どもと家族のヘルスケア—元気なところとからだを育む』東京：ぎょうせい，2008，235-262.
- 才村純「第 1 章第 2 節 虐待の実態」「第 1 章第 3 節 発見と対応のための仕組み、他」子ども虐待の予防とケア研究会編『子ども虐待の予防とケアのすべて』(追録式) 東京：第一法規，2008.
- 才村純『図表でわかる子ども虐待 保育・教育・養育の現場で活かすために』東京：明石書店，2008.
- 才村純「第 3 章第 1 節 子ども家庭福祉の法体系」「第 3 章第 2 節 子ども家庭福祉の実施体制」「第 3 章第 3 節 子ども家庭福祉の財政」社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 15 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度—児童福祉論』東京：中央法規，2009，56-61，62-74，75-78.
- 才村純「第 4 章 子ども家庭福祉の現状、課題と展望(2) - 子どもと女性の権利擁護」網野武博・柏女霊峰編『子ども家庭福祉の新展開』東京：同文書院，2009，97-137.
- 才村純「第 5 章 児童家庭福祉制度における組織及び団体の役割と実際」社会福祉学習双書編集委員会編『児童家庭福祉論』全国社会福祉協議会，2009，157-184.
- 才村純「第 4 章 子ども家庭福祉の理念と原理」松本寿昭編『子ども家庭福祉論—子どもの人権と最善の利益を守るために』東京：相川書房，2008，40-52.
- 才村純「第 3 章 児童福祉に関する法制度と実施体制」「第 4 章 児童福祉施策の現状と課題」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『児童福祉』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，49 - 91，93-170.

- 才村純「第 4 章 子ども家庭福祉の最近の動向」「第 7 章 2 子ども家庭福祉の実施体制」「第 8 章 1 相談援助システムの現状と課題」高橋重宏・山縣文治・才村純編『子ども家庭福祉とソーシャルワーク』東京：有斐閣，2009，95-121，248-269，276-281.
- 柏女靈峰・橋本真紀『保育者の保護者支援－保育指導の原理と技術－』東京：フレーベル館，2008，1-275.
- 柏女靈峰「保育所保育指針改定について」柏女靈峰・湯川秀樹『保育所保育指針改定・幼稚園教育要領改訂について』東京：同文書院，2008，3-18.
- 柏女靈峰「就学前保育をめぐる制度改革の動向と経営（運営）の課題」柏女靈峰他編『幼稚園・保育所の経営課題とその解決』東京：第一法規，2008，1-11.
- 柏女靈峰「現代と子ども家庭福祉」「子ども家庭福祉の制度」「保育サービスの現状と課題」「子どもの虐待防止と安全確保」『NHK 社会福祉セミナー』71，東京：日本放送出版協会，2008，39-42，43-46，47-50，51-55.
- 柏女靈峰「保育所の社会的責任の明確化」「告示化になったことで、現場の取組が変わるのはどんな点ですか?」「指針と併せて、初めて解説書を作成することになった理由は?」大場幸夫監修『ここが変わった！新保育所保育指針－改定のポイントと解説』東京：チャイルド本社，2008，18-19，50，51.
- 柏女靈峰ほか『幼稚園教育要領解説』東京：フレーベル館，2008.
- 柏女靈峰「子ども・子育てを取り巻く環境」（財）女性労働協会編『育児サポート 2』改訂，2008，1-25.
- 柏女靈峰「子ども家庭福祉論」東京：誠信書房，2009，1-204.
- 網野武博・柏女靈峰・澁谷昌史編『児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』東京：中央法規，2009，1-219.
- 柏女靈峰・伊藤嘉余子編『児童福祉』東京：樹村房，2009，1-187.
- 柏女靈峰ほか「事例でわかる！保育所保育指針・幼稚園教育要領－保育実践への具体的な活かし方」東京：第一法規，2009，1-309.
- 網野武博・柏女靈峰編「子ども家庭福祉の新展開」東京：同文書院，2009，1-196.
- 森上史朗・柏女靈峰編「保育用語辞典」第 5 版，京都：ミネルヴァ書房，2009，1-412.
- 柏女靈峰「第 7 章 児童家庭福祉の未来」社会福祉学習双書編集委員会編『児童家庭福祉論』東京：全国社会福祉協議会，2009，227-235.
- 柏女靈峰・才村純『児童福祉』改訂・保育士養成講座編纂委員会編『児童福祉』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，1-254.
- 柏女靈峰「3 章 section2 児童家庭福祉ニーズと家庭への援助体制」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『家族援助論』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，74-86.
- 柏女靈峰・伊藤嘉余子編『社会福祉援助技術 保育者としての家族支援』東京：樹村房，2009，1-176.
- 庄司順一・山本恒雄「性的虐待の被害確認のための面接のあり方に関する研究」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金（政策科学推進研究事業）『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』総括・分担研究報告書，2009.
- 庄司順一「第 5 章 子ども虐待はなぜ起こるのか」「第 11 章 3. 子どもと親へのサービスの課題」高橋重宏編『子ども虐待新版』東京：有斐閣，2008，93-105，239-242.
- 庄司順一（監訳）『世界のフォスターケア：21 の国と地域における里親制度（The World of Foster Care : An International Sourcebook on Foster Family Care System by Matthew Colton Eds./1997）』東京：明石書店，2008.
- 庄司順一（翻訳）「第 9 章 ハンガリー」「第 14 章 日本」「第 19 章 アメリカ合衆国」「第 22 章 展望と結論」『世界のフォスターケア：21 の国と地域における里親制度』東京：明石書店，2008，183-203，289-310，393-421，453-472.
- 庄司順一『子どもの権利ノートガイドブック：子どもと里親養育の未来のために』東京：朝日新聞厚生文化事業団，2008.
- 庄司順一『知ってほしい、あなたのこと 子どもの権利ノート（幼児・小学生用）』東京：朝日新聞厚生文化事業団，2008.
- 庄司順一『知ってほしい、あなたのこと 子どもの権利ノート（中学生・高校生用）』東京：朝日新聞厚生文化事業団，2008.
- 庄司順一「障害のある子どもの預かりについて」（財）女性労働協会編『育児サポート 2』改訂，2008，241-263.
- 庄司順一ほか編著「アタッチメント 子ども虐待・トラウマ・対象喪失・社会的養護をめぐる」東京：明石書店，2008.
- 庄司順一ほか「乳児保育」改訂 10 版，東京：南山堂，2009.
- 庄司順一「第 3 章 1 節 要保護児童のための福祉サービス」「第 3 章 2 節 被虐待児のための福祉サービス」社会福祉学習双書編集委員会編『児童家庭福祉論』東京：全国社会福祉協議会，2009，62-83.
- 庄司順一「4 章 section3 虐待への対応」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『家族援助論』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，138-147.
- 川井尚『母と子の面接入門』復刻版，東京：クオリティケア，2008.
- 川井尚「心の臨床入門－こころの言葉に出会うこと」東京：論創社，2009.

- 有村大士「子育ての格差と未来」Ⅱ. 家族・家庭」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2009』東京：KTC 中央出版，2009，18-19，73-92.
- 有村大士「第 7 章 児童相談所と児童福祉司の課題 1. 児童相談所、児童福祉司の成立、2. 児童相談所の現状」高橋重宏編『子ども虐待 新版』東京：有斐閣，2008，143-152.
- 有村大士「第 3 章さまざまな社会資源 第 1 節関係分野の制度の概要、関係法規等（社会の仕組み） 3 児童福祉の仕組み」『ユースアドバイザー養成プログラム』2008，129-33.

#### 4. 報告書

- 柳澤正義『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究(研究代表者 柳澤正義)』平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)総括・分担研究報告書，2009.
- 小山修「グループ討議」『家庭的保育者(保育ママ)の研修についての調査研究(主任研究者 網野武博)』平成 20 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，(財)こども未来財団，2009.
- 堤ちはる『児童福祉施設の食事計画等の栄養管理の実態に関する調査研究(主任研究者 堤ちはる)』平成 20 年度児童関連サービス調査研究等事業総括研究報告書，(財)こども未来財団，2009.
- 堤ちはる・三橋扶佐子「英国における先進的な教育体制に関する研究」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)『保健・医療サービス等における栄養ケアの基盤的研究(研究代表者 須永美幸)』総括研究報告書，2009，231-266.
- 堤ちはる「①乳児、小児に対する活用」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)『日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討(主任研究者 由田克士)』分担研究報告書，2009，77-84.
- 堤ちはる「⑥妊婦、授乳婦に対する活用」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)『日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討(主任研究者 由田克士)』分担研究報告書，2009，111-119.
- 才村純『尼崎市における認定こども園の現状と今後の取組みについて』尼崎市児童環境づくり推進協議会認定こども園部会報告書，2009.
- 才村純『子ども家庭福祉における相談体系のありかたに関する報告書』静岡県子ども家庭福祉における相談体系の検討会報告書，2009.
- 才村純『児童虐待未然防止のための養育支援サービスのあり方に関する調査結果報告書』千葉県社会福祉審議会児童福祉専門分科会社会的養護検討部会児童虐待防止調査研究委員会，2009.
- 才村純『児童虐待防止調査研究委員会実施調査総括報告書』千葉県社会福祉審議会児童福祉専門分科会社会的養護検討部会児童虐待防止調査研究委員会，2009.
- 才村純「家族関係がもたらすひきこもりに関する考察(仮説として)」『実態調査からみるひきこもる若者のこころ - 平成 19 年度若年者自立支援調査研究報告書』東京都青少年・治安対策本部，2008.
- 柏女霊峰ほか『報告書』第 1 次報告から第 4 次報告までの子ども虐待による死亡事例等の検証結果総括報告』社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会，2008.
- 柏女霊峰ほか『障害児支援の見直しに関する検討会報告書』厚生労働省・障害児支援の見直しに関する検討会，2008，1-26.
- 柏女霊峰ほか「「このとりのゆりかご」をめぐる課題と意見—検証結果の中間とりまとめ—」「このとりのゆりかご」検証会議，2008，1-76.
- 柏女霊峰・山川美恵子ほか『保育指導技術の体系化に関する研究(主任研究者 柏女霊峰)』平成 20 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，(財)こども未来財団，2009.
- 尾木まり・柏女霊峰・網野武博ほか『一時預かり事業のあり方に関する調査研究(研究代表者 尾木まり)』平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)総括研究報告書，2009.
- 尾木まり・柏女霊峰・網野武博ほか『一時預かり事業のあり方に関する調査研究(研究代表者 尾木まり)』平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)平成 19-20 年度総合研究報告書，2009.
- 庄司順一「障害のある子どもの里親養育」平成 19 年度厚生労働省障害者保健福祉推進事業『障害児の住まいの場のあり方に関する研究』報告書，障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会，2008，79-82.
- 庄司順一「施設から里親への円滑的な移行と里親支援のあり方に関する研究(主任研究者 庄司順一)」平成 20 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，(財)こども未来財団，2009.
- 庄司順一「コメディカルスタッフの専門的育成に関する研究」平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)「子どもの心の診療に関する診療体制確保、専門的な人材育成に関する研究(主任研究者 奥山真紀子)」総括分担研究報告書，2009，161-199.

## 5. その他

- 平山宗宏 「(座談会) わが国の予防接種の現状と課題」『感染症』38(3), 2008, 13-23.
- 平山宗宏 「保健福祉への思い」『日本保健福祉学会誌』14(2), 2008, 3-4.
- 柳澤正義 「司会のことば」(財)日本国際医学協会編『日本国際医学協会誌』429, 2008, 2, 4.
- 柳澤正義 「(リレー随想) 子ども虐待をめぐって」『小児科臨床』61(11), 2008, 2190-2193.
- 柳澤正義 (総監修)『親子でスクラム 生活習慣病の予防は子どものときから』健康日本 21 推進全国連絡協議会, 2008.
- 柳澤正義 「論説 子ども虐待と小児科医」『小児科診療』72(3), 2009.
- 柳澤正義 「(年頭座談会) 周産期医療と子育て支援の充実のために」『母子保健』597, 2009, 1-7.
- 柳澤正義 「(リレーエッセイ)子どもたちの未来へ) 子育てを楽しむ」『母子保健』599, 2009, 16.
- 柳澤正義 「Book Review ケーススタディ こどものこころ (奥山眞紀子編)」『日本医事新報』4428, 2009, 34.
- 柳澤正義 (監修)・堤ちはる 「妊産婦の食生活、栄養と歯の健康」母子衛生研究会『赤ちゃん&子育てインフォ 母子健康手帳副読本』2009, 22-27, 68-75.
- 高野陽 「(講演)新しい保育所保育指針と保育保健(要旨)」『SOCIUS』2, 仁愛女子短期大学地域活動実践センター, 2008.
- 高野陽 「小児保健と子ども家庭福祉」『日本保健福祉学会誌』14(2), 2008, 11-12.
- 高野陽 「改訂保育所保育指針の解説 第9回 第5章 健康及び安全のポイント①」『保育の友』57(1), 2009, 26-27.
- 高野陽 「改訂保育所保育指針の解説 第10回 第5章 健康及び安全のポイント②」『保育の友』57(2), 2009, 26-27.
- 堤ちはる 「「食生活の乱れ」食によって育まれる思いやりの心(シリーズ食育&食の安全 最新レポート第4回)」「子どもの安全と危機管理」既刊情報誌 Cue(キュー)』追録 12, 東京:第一法規, 2008, 20-22.
- 堤ちはるほか 「4. 妊娠中の食生活、6. 母乳で育てる、7. ミルクで育てる、8. 離乳食の進め方」母子衛生研究会編『母子保健テキスト』2008, 10-11, 54-55, 56-57, 58-59.
- 堤ちはる 「「授乳・離乳の支援ガイド」を踏まえた離乳の進め方の基本と食生活」桶谷式研鑽会編『会報 折り鶴』3, 2008.
- 堤ちはる 「あなたの安心 妊娠 お大事に③ 事前の血糖値チェック肝心」朝日新聞朝刊 27 面, 2008. 6. 25.
- 堤ちはる 「あなたの安心 妊娠 お大事に④ 偏食は発育に悪影響」朝日新聞朝刊 24 面, 2008. 6. 26.
- 堤ちはる 「離乳食情報:一人ひとりの赤ちゃんに合わせて、離乳食を進めていきましょう。」pal system・CO-OP 共済編『YUMYUM』7月1回, 2008.
- 堤ちはる 「子どもの食器選び 料理のおいしさと家族の一体感を演出」『月刊赤ちゃんとママ』増刊号1・2・3歳, 2008.
- 堤ちはる 「離乳食情報、成長のスピードも食欲も個性。ゆったり構えていきましょう。」『YUMYUM』pal・system CO-OP 共済, 2008.
- 中林正雄・堤ちはる(指導)「妊産婦の食生活習慣、減塩、リーフレット及びクリヤーファイル印刷物 減塩」東京:母子衛生研究会, 2008.
- 堤ちはる・三橋扶佐子「日本健康・栄養システム学会第7回分科会総会、プロシーディング、イギリスにおける栄養専門職の養成・生涯教育およびこれからの教育制度について」『日本健康・栄養システム学会誌』8(1), 2008, 5.
- 平原史樹(監修)・堤ちはる(指導)「葉酸を上手にとりましょう」(母子保健指導者向けリーフレット)『月刊母子保健』595, 2008, 13-14.
- 平原史樹(監修)・堤ちはる(指導)「葉酸を上手にとりましょう」(一般向け小冊子), (財)母子衛生研究会, 2008, 1-8.
- 堤ちはる(監修)「「食」への興味を引き出す離乳期の食育」『いただきますごちそうさま』26(季刊2008年冬), 2008, 19-25.
- 堤ちはる 「(巻頭言)今、改めて食育を考える」『チャイルドヘルス』12(1), 2009, 3.
- 堤ちはる 「お母さんから出たこんな質問「幼稚園児の偏食について」「乳汁と離乳食のバランスについて」」『チャイルドヘルス』12(1), 2009, 66-67.
- 堤ちはる(監修)「思春期から始めよう 生涯の美しさと健康づくり」(社)日本栄養士会編『健康増進のしおり』2008.
- 堤ちはる(監修)「特集 食事を楽しめる子になるために今必要なこと、食欲がわく生活って? 食事に集中する習慣のつくり方、遊び食べ乗り切りテクニック」「おやつ問題を考える、今、この先の一生につながる食体験を」『月刊 子どもを学ぶ』35, 2009, 8-15, 22-25.
- 堤ちはる 「乳幼児期からの食育を考える(愛知県小児保健協会学術研修会特別講演要旨)」『小児保健あいち』7, 2009, 28-29.
- 堤ちはる 「育児ファイル、おいしく、楽しく①幼児食にどう移る?」朝日新聞朝刊 28 面, 2009. 1. 10.
- 堤ちはる 「育児ファイル、おいしく、楽しく②偏食のとらえ方」朝日新聞朝刊 24 面, 2009. 1. 17.
- 堤ちはる 「育児ファイル、おいしく、楽しく③偏食への対応」朝日新聞朝刊 31 面, 2009. 1. 24.



- 堤ちはる「育児ファイル、おいしく、楽しく④孤食・個食は避けて」朝日新聞朝刊 28 面, 2009. 1. 31.
- 堤ちはる「育児ファイル、おいしく、楽しく⑤手づかみ食べ、見守って」朝日新聞朝刊 32 面, 2009. 2. 7.
- 堤ちはる「育児ファイル、おいしく、楽しく⑥早起きして朝食を」朝日新聞朝刊 24 面, 2009. 2. 14.
- 堤ちはる「育児ファイル、おいしく、楽しく⑦おやつ 量・時間に配慮」朝日新聞朝刊 29 面, 2009. 2. 21.
- 堤ちはる「育児ファイル、おいしく、楽しく⑧最終回 食を楽しむ」朝日新聞朝刊 29 面, 2009. 2. 28.
- 中林正雄(監修)・堤ちはる(指導)『妊産婦のためのカラダにやさしい減塩食実践ガイド』(財)母子衛生研究会, 2009, 1-10, 19.
- 中林正雄・堤ちはる(指導)『妊娠期・授乳期ママの栄養 mini ガイド あなたの食事はだいじょうぶ?』第 4 版, (財)母子衛生研究会, 2009, 1-16.
- 中林正雄(監修)・堤ちはる(指導)『ママと赤ちゃんの栄養ガイド』(財)母子衛生研究会, 2009.
- 福岡秀興・堤ちはる・福井トシ子・森ひろ子(指導)『一妊産婦のための食生活指針より一妊産婦のためのバランス食生活ガイド』(財)母子衛生研究会編, 2009, 1-33.
- 堤ちはる(指導)「ここが知りたい離乳食、離乳食の進め方の目安、おいしく楽しく、離乳食、具合が悪い時の離乳食、素材別離乳食レシピ」家庭保健生活指導センター編『ママも元気になる子育て情報誌 mammy note』, 2009, 4-33.
- 上石晶子・岩田力・巷野悟郎・加藤忠明ほか「(座談会) 女子系大学の学生に、感染症をどのように教えるか」『保育と保健』15(1), 2009, 26-34.
- 齋藤幸子「次世代の養育力を育む」『こども未来』11, 2008, 29.
- 斉藤進「母親クラブの活動を次世代に!」『母親クラブみらい子育てネットだより』18, 全国地域活動連絡協議会, 2008, 9.
- 斉藤進「提言 3 お父さんと児童館」こどもの城企画研修部『(児童館を活用した父親ネットワークづくり事業) みんなで子育て DADDY'S NET』2009, 33.
- 斉藤進「父親の子育て支援と地域づくり」NPO 法人新座子育てネットワーク「平成 20 年度お父さん応援モデル事業報告書」2009, 34-35.
- 安藤朗子「3. 子ども・家庭の理解と支援 5-6 親の心理と行動 (2) 病気、障害のある子どもの受容過程 (3) 家族の生活基盤と家族関係に生じがちな問題」日本医療保育学会医療保育テキスト編集委員会編『日本医療保育学会認定医療保育専門士研修用テキスト』2008 年版, 2008.
- 益邑千草「ヒブ・ワクチンについて」『愛育』29, 2009, 7.
- 高橋重宏「巻頭言 会長就任にあたって」『日本保健福祉学会誌』14(2), 2008, 1.
- 山本恒雄(インタビュー)「子どもの心とからだの健康/様々な理由で親と離れて暮らす子ども達/児童養護施設で暮らすことは」『教育家庭新聞』2008. 4. 26.
- 山本恒雄「学校における児童虐待の対応～保健室と養護教諭のために～」大阪市養護教員会『あゆみ』54, 2009.
- 才村純(監修)『子育てで迷いやいらだちを感じたら～あなたの子育てを応援しています』東京: 東京出版, 2008.
- 才村純「子どもの権利擁護とこれからの社会的養護のあり方について」『子どもの幸せのために～虐待・いのちを考える: 子どもの虐待防止推進全国フォーラム in しが 報告書』2009, 109-129.
- 柏女霊峰「積尊、親鸞の生涯に思う」『厚生労働統計通信』44, 2008, 1.
- 柏女霊峰「保護者に対する支援 なるほど! 新・保育所保育指針」『日本教育新聞』2008. 4. 21, 3.
- 柏女霊峰「職員の力量 なるほど! 新・保育所保育指針」『日本教育新聞』2008. 4. 28, 3.
- 柏女霊峰(監修)『独立行政法人国立病院機構全国保育士協議会倫理綱領ガイドブック<パンフレット版>』(独法)国立病院機構全国保育士協議会, 2008, 1-7.
- 柏女霊峰「ほんだな・少子化対策から家族政策への転換を提言」『保育の友』56(8), 2008, 50.
- 柏女霊峰(監修)「柏女先生がよくわかる! 子育て支援 7月号のテーマ: 保護者の自信を支える」『保育とカリキュラム』57(7), 2008, 70.
- 柏女霊峰(監修)「柏女先生がよくわかる! 子育て支援 8月号のテーマ: 子どもの発達にそったかわりを認める」『保育とカリキュラム』57(8), 2008, 7.
- 柏女霊峰「保育所保育指針の告示と保育者の学び」石川県社会福祉協議会保育部会機関紙『そだち』7, 2008. 9, 1.
- 柏女霊峰「講演録」児童虐待死亡事例に学ぶ『虐待・暴力と福音』カリタスジャパン社会福祉活動推進部会, 2008, 23-33.
- 柏女霊峰ほか「(座談会) 未来の保育を創造する」『保育の友』57(1), 2009, 10-25.
- 柏女霊峰(監修)「かしわめ先生がよくわかる! 子育て支援」『保育とカリキュラム』57(4)-58(3), 2008-09, 70.
- 柏女霊峰(監修)「かしわめ先生がよくわかる! 子育て支援一保育所・保育士の保護者支援」『保育とカリキュラム』58(4), 2009, 51.

- 柏女靈峰「(講演録)障害児支援の見直しに関する検討会の結果と障害児福祉の展望」第6回全国知的障害児発達支援施設運営研究協議会札幌大会研究報告書, 2008, 21-28.
- 柏女靈峰「(鼎談)日本の子ども政策の中の障害児支援」第6回全国知的障害児発達支援施設運営研究協議会札幌大会研究報告書, 2008, 29-38.
- 柏女靈峰・大枝桂子「障害児支援政策、そこがミソ」『エデュカーレ』30, 2009, 64-67.
- 柏女靈峰ほか「(シンポジウム記録)保育所保育指針から見える保育士養成とは」『保育士養成資料集』49, 東京:全国保育士養成協議会, 2009, 83-103.
- 庄司順一「里親制度をめぐる最近の動き」『JaSPCAN ニューズレター』25, 2008, 4-5.
- 庄司順一「(書評)子ども虐待という第四の発達障害」『小児の精神と神経』48(4), 2008, 373.
- 庄司順一「特集にあたって」『子どもの虐待とネグレクト』10(3), 2008, 275-277.
- 庄司順一「幼児の気になる行動の意味を考える」『保育の友』5, 2009, 28-29.
- 川井尚「感想 育児における父親・夫・男性の役割」(財)日本国際医学協会編『日本国際医学協会誌』429, 2008, 4.
- 川井尚「お父さんへの応援歌を」『愛育』29, 2009, 2.